



// INDEX //

1. 危機管理意識を高めよう (23)
2. 飲酒運転の始末記 (11)
3. 法令改正のお知らせ
4. 今日の朝礼話題
5. 教育教材のご案内

//

☆☆☆.....* 10月前半の暦.....☆☆☆

- 1日(土)～7日(金) 全国労働衛生週間
スローガン「見逃すな 心と体のSOS みんなでつくる健康職場」
- 1日(土)～31日(月) 自動車点検整備推進運動強化月間
- 1日(土)～31日(月) 体力づくり強調月間
- 9日(日) 寒露
- 9日(日) トラックの日
- 10日(月) 目の愛護デー・体育の日
- 12日(水) 国際防災の日、安全・安心なまちづくりの日
- 12日(水)～14日(金) 全国産業安全衛生大会

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。

今月の運転管理・・・<http://www.think-sp.com/%E9%81%8B%E8%BB%A2%E7%AE%A1%E7%90%86%E3%81%AE%7%B4%A0%E6%9D%90/%E4%BB%8A%E6%9C%88%E3%81%AE%E9%81%8B%E8%BB%A2%E7%AE%A1%E7%90%86/10%E6%9C%88%E3%81%AE%E9%81%8B%E8%BB%A2%E7%AE%A1%E7%90%86/>

■危機管理意識を高めよう (23)

『小さなトラブルを見逃さずに、現場で解決していますか?』

「ドライバーが不安というなら、納品が遅れてもいいから現場で徹底的に調査して解決させる」あるベテラン運行管理者の言葉が印象に残りました。

納品トラブル等が発生するときには、ドライバーだけの責任ではなく、配車マンや管理者が「トラブルの芽」を摘む意識が甘く、問題を見過ごしている場合が少なくないのです。

続きはこちら・・・<http://www.think-sp.com/2011/09/14/kikikanri-tiisanatrouble/>

■飲酒運転の始末記 (11)

飲酒運転がもたらすさまざまな「てんまつ事例」を紹介します。

—— 『アルコール検知器でゼロだったが飲酒運転で停職4か月』 ——

さる8月2日、熊本県教育委員会は、酒気帯び運転で摘発された男性教頭を停職4か月の懲戒処分としました。

教育委員会によりますと、教頭は7月8日午後6時から8時ごろまで、自宅でビール350mlと焼酎お湯割り3～4杯を飲んで9時ごろに就寝。翌9日の午前2時40分ごろ、釣りに出かけるために車で自宅を出ました。途中警察の飲酒検問を受け、基準値を超える呼気1リットル当たり0.24mgのアルコールが検出されたものです。

教頭は、出発前に市販のアルコール検知器で検査しましたが、数値が0.00だったので「大丈夫だろうと思った」と話しています。

飲酒運転をするつもりがなくても、「ある程度仮眠をとったから大丈夫だろう」と判断して、酒気帯び運転で摘発される例が少なくありません。この例では、さすがに教職者らしく、仮眠をとった後念を入れてアルコール検知器でチェックしています。

にもかかわらず、酒気帯び運転になったのは、飲酒量に対して仮眠時間が少なすぎるといふことと、アルコール検知器の性能を信頼しすぎた結果だと言えます。

飲酒後、車を乗るまで約6時間あいていますが、これだけ飲めば6時間では抜ける量ではありません。ここでは、どのような焼酎を飲んだのか定かではありませんが、仮に25度の焼酎のお湯割り1杯分のアルコール量を100mlとすれば、それだけで3～4時間アルコールが抜けません。それを3～4杯飲み、加えてビールも飲んでいきますから、6時間では少なすぎます。

さらに、1リットル当たり0.24mgのアルコールが検出されているわけですから、本人も少しアルコールが残っているという感覚を持っていたと思います。だとしたら、検知器の数字がゼロだったとしても、「少し変だな」と思うほうが普通ではないでしょうか。「大丈夫だ」と思うのは、あまりにも自分の都合のよいように考え過ぎたと言わざるを得ません。

何よりもアルコール検知器はセンサーを使った測定機械であり、使い方を間違ったり適切に保守管理していなければ、故障したり誤作動することもあるということを忘れてはなりません。

飲酒運転を防止するためには、いくら飲んでも「仮眠をすれば大丈夫」ではなく、車を運転するまでの時間に応じて、飲酒量をコントロールすることが求められています。

■法令改正のお知らせ

- ・ 自転車の一步通行標識を新設（9月12日施行）
- ・ 矢印信号でUターン可能に、聴覚障害者の運転範囲拡大（来年4月施行）

警察庁は、9月12日、道路交通法施行規則の一部改正とともに、歩道または自転車道において自転車が一方通行をしなければならないことを示す標識を新設する標識標示令（「道路標識、区画線及び道路標示に関する命令」）を一部改正して公布しました。標識と標示に関しては即日施行されました。

詳しくは・・・<http://www.think-sp.com/2011/09/14/houreikaisei-jitensya-yajirushi/>

■今日の朝礼話題

『事故を起こすと保険料アップが倍になる?!』

最近、死亡事故は減少していますが、高齢者の事故増加や若者の車離れで自動車保険の収支が悪化して、損害保険会社も苦しいようです。

そこで損保各社では、来年（2012年）から自動車保険料を実質的に値上げする方針を固めたそうです。内容は、事故を起こした人の保険料をより値上げする方向です。

続きを読む・・・<http://www.think-sp.com/2011/09/14/tw-jikowookosutohokenryou/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にしていただける「今日の朝礼話題」を毎日更新しています。

過去の朝礼話題・・・<http://www.think-sp.com/%E9%81%8B%E8%BB%A2%E7%AE%A1%E7%90%86%E3%81%AE%7%B4%A0%E6%9D%90/%E6%9C%9D%E7%A4%BC%E8%A9%B1%E9%A1%8C/>

■教育教材のご案内・・・・・・・・・・

●リスク診断シリーズ1

「交通違反」のリスク診断
——A4判／4ページ（複写式）／カラー刷
——105円（税込・送料実費）

シンク出版では、リスク診断シリーズの第一段として、「ハイ」「イエ」で答えるだけでどのような「交通違反」を犯しやすいかを知ることができる「交通違反のリスク診断」を発売いたしました。

56の質問に回答することにより、8つの違反に対する危険度を測定することができ、どのような違反を犯しやすいかを知ることによって、普段の運転を見直し、交通違反を防止することをねらいとしています。

また弊社ホームページより「違反点数表」「知っておきたい違反の知識」など交通違反に関する情報をダウンロードしていただくことができます。

詳しくは・・・<http://www.think-sp.com/%E5%87%BA%E7%89%88%E7%89%A9%E3%81%AE%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85/%E3%83%AA%E3%82%B9%E3%82%AF%E4%BA%A4%E9%80%9A%E9%81%95%E5%8F%8D%E8%A7%A3%E8%AA%AC/>

+・・

●パワーポイント&KYTシート

「危険予測訓練12か月」
～運転者の内面にある危険と交通場面を読む～
著者：山田幸洋（日本リスクマネジメント研究所）
——CD-ROM版—定価6,300円（税込・送料実費）
——ダウンロード版—定価5,250円（税込・送料無料）

「危険予測訓練12か月」は、パワーポイントファイルとKYTシートを収録した、交通場面だけではなく、運転者の内面にある危険も予測することができる新しいタイプの危険予測訓練教材です。

毎月ごとに季節にあったテーマを厳選しており、毎月1回実施すれば1年間時宜に応じた危険予測訓練を実施できます。

詳しくは・・・<http://www.think-sp.com/%E5%87%BA%E7%89%88%E7%89%A9%E3%81%AE%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85/%E5%8D%B1%E9%99%BA%E4%BA%88%E6%B8%AC%E8%A8%93%E7%B7%B412%E3%81%8B%E6%9C%88/>

+.....+

※その他の出版物についての詳細は・・・<http://www.think-sp.com/%E5%87%BA%E7%89%88%E7%89%A9%E3%81%AE%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85/>

+.....+

事故防止メルマガ「Think」やホームページ上の情報に対してご意見・感想などがございましたら、下記メールアドレスまでご連絡をお願いいたします。

※事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはコチラから

・・・<http://www.think-sp.com/%E4%BA%8B%E6%95%85%E9%98%B2%E6%AD%A2%E3%83%A1%E3%83%AB%E3%83%9E%E3%82%AC-%EF%BD%94%EF%BD%88%EF%BD%89%EF%BD%8E%EF%BD%8B/>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。

(平成23年9月14日送信)

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。

■□—————□■

～人と車の安全な移動をデザインする～
シンク出版株式会社

大阪市北区天満4-5-3日本プロパティビル901

TEL 06-6809-1989 / FAX 06-6809-1984

Eメール mail@think-sp.com

URL <http://www.think-sp.com/>

■□—————□■